

クマに注意!!

クマに
出会わない
ために



あらかじめ
クマ出没情報に注意し、
出没地域には入らない。

クマの足跡や糞などを
見つけた場合は、
その先には進まず
引き返す。

必ず2人以上で行動し、
単独で山には入らない。

食べ残しや食べ物の容器等を
野外に置かない。
クマをその場所に引き寄せる
原因になります。

夕暮れや明け方は
クマが活発な時間なので
注意する。

鈴や笛、ラジオなどを
身につけ、周りに音を
出しながら行動する。

クマに
出会って
しまったら

子グマを見ても
決して近寄らない。
親グマがいます。
近くに必ず逃げるものを
追う習性があります。

大声を上げたり、
攻撃したり、
背中を見せて走らない。

後ずさりしながら
静かに立ち去る。

クマの出没・被害情報はこちら

http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/shizen/kuma_cyuui.html

青森県環境エネルギー部自然保護課





クマの被害にあわない

クマを寄せ付けない

- よく利用する道路沿いの森で見通しの悪い場所の草刈りをする。
- 隠れ場所となりそうな川沿いのやぶを取り除く。



クマの好物を取り除く

- 収穫後の農作物、家庭の生ゴミを外に放置しない。
- カキ、クリなどは早めに収穫する。
- ハチの巣は早めに取り除く。
- キャンプ場や森林に生ゴミなどを放置しない。



人の生活圏への出没対策



クマの生態

オス

- 体長 120~150cm
- 体重 40~100kg

メス

- 体長 100~130cm
- 体重 30~60kg

走ると速い

100mを7秒で走る

目が悪い

接近しないと気づかない

耳と鼻が良い

高音に敏感、嗅覚は犬並み

鋭い爪

最大の武器

柔軟性が高い

木のぼり、泳ぎが得意

胸に「月の輪」

白いV字

甘い物が大好物

腐った肉、オイル等も

クマの特徴

- 基本的に単独で行動する。
- 子グマは生後1年半ほど、母グマと行動する。
- 本来、臆病でおとなしい動物。
- 活発な活動時間帯は早朝や夕方。
- 植物食中心の雑食性。
- 冬眠前に大量の栄養が必要。

人身被害事例

ツキノワグマによる人身被害事例

	自宅外の様子を確認中に襲われ、肩や頸、耳を負傷	三戸町 令和6年8月
	山菜採り中に襲われ、複数の傷を負い、死亡	青森市 令和6年6月
	山菜採り中に襲われ、右大腿部を負傷	青森市 令和6年6月
	山菜採り中に襲われ、耳から頸にかけて負傷	深浦町 令和6年5月
	きのこ採り中に襲われ、左耳や左手を負傷	青森市 令和5年10月

ツキノワグマ 出没注意報・警報

県では、クマの出没による人身被害等の危険性が高まっている場合に、出没注意報や警報を発表することがあります。

新聞・ラジオ・テレビや県ホームページなどで情報を確認するようにしてください。

また、クマ出没マップを県ホームページに掲載しています。



詳しくは [クマの出没に注意 青森県 検索](#)

クマに出会ってしまったたら

遠くにクマがいる場合

- クマは人の気配に気づくと、隠れたり、逃げる場合が多い。
- クマが気づいていないようなら、人間の存在を気づかせるために、物音を立てるなど様子を見ながら、立ち去る。
- 大声を出したり、急な動きをしない。
(クマが驚いて、どんな行動をするかわからない)

近くにクマがいる場合

- 落ち着いて クマとの距離をとることで、クマが立ち去る場合がある。
- 背中を見せて逃げず、
クマを見ながら、ゆっくり後退する。
- 子グマがいても 近づかない。
(すぐそばに母グマがいて危険)

至近距離で遭遇した場合

- 攻撃回避の完全な対処方法は無い。
- クマ撃退スプレーを噴射する。
- クマが攻撃してきたら、
両腕で顔と頭を覆い、
うつ伏せになり、大ケガを避ける。



クマに出会わるために

出没情報を[県ホームページ](#)などで確認する。



単独ではなく
複数で行動する。



鈴やラジオをつけるなど、
音を出しながら歩く。



早朝や夕方、霧の深い日は山に入らない。



水流の激しい沢や
悪天候の日は要注意。



クマの足跡や糞などを
見つけたら引き返す。



山菜採りなどに
夢中になりすぎない。

